

市民の笑顔をおとどけします

11/5

セントラル愛知交響楽団 アウトリーチ公演



1. 泉西小学校でクラシックの演奏に聞き入る児童
2. 泉西小学校で楽団が奏でる演奏に合わせ校歌を合唱する児童

泉西小学校と濃南小学校で「セントラル愛知交響楽団」の出張公演が行われ、各校の児童らが本場の演奏に耳を傾けました。

児童らは、さまざまな楽器が奏でる「天国と地獄」や「星に願いを」などのクラシック曲を聴いたり、演奏に合わせて手をたたくりズム遊びをしたりして公演を堪能。最後には校歌を演奏してもらい、合唱をして締めくくりました。

11/22

読書が育てるまちの未来

今年度から市が重点施策の一つに掲げる「読書率の向上」を目的とした事業「土岐ブックフェス2020」読書が育てるまちの未来」が市役所前駐車場（通称 市民フォーラム）を中心に開催されました。

午前の部では、ボランティアが読み聞かせ紙芝居を披露、屋外では救急車、パトカーなどの、働く車を図鑑で学び、実際に見学、試乗する「図鑑と実物体験」のコーナーや、古本市、図書館の本をプレゼントするコーナーなどが多くの人でにぎわいました。

「図鑑と実物体験」のコーナーでは、パトカーに乗り込んだ子どもたちが、「前の車、止まりなさい」などと、スピーカーから声を発するなど、ちびっ子警察官の活躍が会場を訪れた人を和ませました。

また、コーヒーを飲みながら本を読むことができる「ブックカフェ」や、五平餅や団子、クッキーなどの販売も多くの人でにぎわいました。



1. 古本市で、本を探す人
2. 図鑑を見ながら、実物の車を見る子ども

11/27

ほやねカフェ オープン

市役所1階の多目的スペースで第1回のほやねカフェが開催されました。

このカフェは、子育て中のママや子育て経験豊かなベテランさんなど、7名のほやねさん（ほやねさんとは、「ほやね、ほやね」と話を聞いてくれる人）で構成するほやねさんプロジェクトが子育て中の人たちに、安らげる空間を提供しようと企画しました。

このカフェでは、子供たち



1. 子どもたちが遊んでいる間、お茶するお母さんたち
2. 運営スタッフの皆さん

が同じ空間で遊んでいる間に、コーヒーなどを飲みながら親同士がお話をしたり、ほやねさんにお話を聞いてもらうことができます。子育てを頑張っている方、ほやねカフェに参加し、楽しいひとときを共有してみませんか？

ほやねカフェは、毎月第4金曜日の午前10時から正午まで市役所1階の多目的スペースで開催しています。参加費無料、事前予約も不要です。



午後の部では、文化プラザサンプールにおいて事前に行われた予選を通過した市内の小・中学校生10人による「朗読コンクール」が、土岐市出身のフリーアナウンサー兼ナレーターの近藤サトさんをお招きし、開催され、法輪祐輝さんと前川もえさんの2名に「近藤サト賞」が贈られました。

近藤サトさんには、朗読コンクールの講評をいただいた後、『本から繋がる世界』と題して、講演をいただきました。

1. 土岐の昔話を朗読する近藤サトさん
- 2・3. 「近藤サト賞」を受賞した法輪祐輝さんと前川もえさんの朗読

朗読コンクール出場者

（題名・学校名・学年・氏名）

『お手紙』

土岐津小学校 2年

法輪 祐輝さん

『クリスマス・イブ』

土岐津小学校 2年

井下 蘭さん

『バムとケロのそらのたび』

駄知小学校 3年

後藤 紘誠さん

『初雪のふる日』

土岐津小学校 5年

徳田 紫万さん

『どんぐりと山ねこ』

土岐津小学校 5年

麻戸 美月さん

『帰り道』

泉小学校 6年

野村 美稀さん

『星の花が降るころに』

泉中学校 1年

前川 もえさん

『泡沫少女とアイデアの少年』

泉中学校 2年

渡邊あいねさん

『世界から猫が消えたなら』

土岐津中学校 2年

藤岡ひなたさん

『青空の向こう』

西陵中学校 3年

水野 里桜さん